

土木未来教室 in 町田バイパス

土木
未来

九重町の小学生達がトンネル工事現場を見学しました！

国道387号は、主要観光地へのアクセス道路であり、災害時の緊急輸送路ですが、一部で幅が狭く、線形が悪いところがあり安全な交通が確保できていない状況です。町田バイパスは、南山田地域の道路を良くすることを目的に、旧宮原線鉄道敷跡地を利用して計画された3.3kmの2車線道路です。今回、九重町の小学生達に土木や地域づくりに関心を持ってもらうことを目的に現在工事中のトンネル工事現場を見学してもらう「土木未来教室」を開催しました。

日時：平成22年6月25日（金） 14:00～
参加者：九重町立東飯田小学校6年生（20名）
九重町立南山田小学校5・6年生（23名）



教室での授業の様子



※当日は、デンマーク戦の翌日でした

トンネル現場用着衣で説明
（中西主任）

サッカーは出場選手だけでなく、支えるスタッフ全員のが大事！土木はみんなの生活を支える大事な仕事です。（村岡所長）



1号トンネル施工現場にて



普段では見ることもないトンネル工事現場や工事用の機械（ドリルジャンボやロードヘッダ等）を子供達に見てもらいました。

濁水処理の原理を利用して「魔法の水」の実験！（梅林・井原JV）



南山田小学校の皆さん



東飯田小学校の皆さん